

令和8年度 和歌山県がん検診体制強化事業
子宮頸がん検診従事者研修会 開催要領

テーマ	子宮頸がん検診の精度管理及び和歌山県の現状
目的	和歌山県内で子宮頸がん検診に従事する医師・技師に対し、子宮頸がん検診のあり方及び精度管理並びに精密検査に関する知識を深めるとともに、子宮頸がん検診の適切な実施体制を構築し、子宮頸がんの早期発見・早期治療によるがん死亡率の減少に資することを目的とする。
対象者	市町村が実施する子宮頸がん検診実施医療機関の医師・技師 等
日時	令和8年9月19日（土）14時30分～17時40分
場所	研修：WEB 開催（Z o o m） 顕微鏡実習：和歌山県立医科大学 臨床講堂 2 及び鏡検実習室 ※ <u>講演及び顕微鏡実習</u> を受講される方は和歌山県立医科大学臨床講堂 2 へご参集いただきご受講をお願いします。 ※ <u>講演のみの受講</u> は WEB での参加をお願いします。

【 内 容 】

開会挨拶（14:30）

概況説明（14:30～14:45）

「和歌山県における子宮頸がん状況について」

和歌山県福祉保健部

福祉保健政策局健康推進課

講演①（14:45～15:30）

「HPV 検査単独法導入を見据えた細胞診の役割」

和歌山労災病院中央検査部

主任臨床検査技師 田中 真理 先生

講演②（15:30～16:30）

「子宮頸がん検診の現状と最近の話題」

和歌山労災病院第二産婦人科部長

吉村 康平 先生

顕微鏡実習（16:30～17:40）

※場所：和歌山県立医科大学 鏡検実習室

閉会（17:40）

※本研修会は、日生涯教育講座・日産婦学会専門医・日産婦医会・日本臨床細胞学会の単位申請をしています。